

令和7年度第2回公立大学法人福知山公立大学理事会 議事録

日 時：令和7年11月27日（木）15時00分から17時00分まで

場 所：福知山公立大学4号館4階会議室

出席者：

（理事）川添信介理事長、西田豊明理事、倉田良樹理事、柴田洋三郎理事、仁張直敏理事
三浦和幸理事

（監事）小嶋勝監事、西垣秀照監事

（事務局）辻直人、荻野美代子、大江伸哉、小原淳史、竹元啓、杉本貴円

会議概要

<定足数>

定款第15条第4項により成立した。

<議長>

定款第15条第3項により川添理事長が議長となった。

<確認事項>

前回の議事録（案）について確認を行い、原案どおり承認された。

<審議事項>

1号議案 令和8年度予算編成方針について

令和8年度予算編成方針〔審議1〕について審議を行い、以下の指摘事項を踏まえた修正を行うことで承認され、修正内容は理事長一任とされた。

<修正意見>

- ・ 人件費については本学が福知山市の対応に準じている点を資料に反映すべきである。

2号議案 公立大学法人福知山公立大学専任職員及び嘱託職員の給与改正について

公立大学法人福知山公立大学専任職員及び嘱託職員の給与改正〔審議2〕について審議を行い、以下の指摘事項を踏まえた修正を行うことで承認され、修正内容は理事長一任とされた。

<修正意見>

- ・ 令和7年度の人件費増額に関する財源が資料から読み取れるようにすべきである。

<主な意見>

- ・ 多くの国立大学が授業料の値上げを始めている。直ちに検討すべき事項ではないかもしれないが、将来的な財源確保の手段の一つとして考えられる。
- ・ 設立団体の理解がなければ将来的に大学を維持することが難しくなるとの危機感を持たなければいけない。設立団体との関係を抜本的に見直す必要がある。

3号議案 社会保険料立替分の債権放棄について

社会保険料立替分の債権放棄〔審議3〕について審議を行い、原案どおり承認された。

＜主な意見＞

- ・ 今回の債権放棄は、職員が能力を十分に発揮できる環境を確保する上で極めて重要であり、その意義は金額以上の価値を持つものである。

＜報告事項＞

(1) 資金運用方針及び資金運用の計画等の策定に関する報告について

資金運用方針及び資金運用の計画等の策定に関する報告〔報告1〕について報告があった。

＜主な意見＞

- ・ 資金運用取扱要領第6条と、同条を受けて定める資金運用方針において、資金計画作成のたてつけに曖昧な点がある。

(2) 近況報告

近況〔報告2〕について報告があった。

＜主な意見＞

- ・ 大学院の志願者、入学予定者数が定員を超える見込みであることは大変喜ばしい成果である。

(3) 令和6事業年度に係る公立大学法人福知山公立大学の業務の実績に関する評価結果について

令和6事業年度に係る公立大学法人福知山公立大学の業務の実績に関する評価結果〔報告3〕について報告があった。

(4) 令和6年度公立大学法人福知山公立大学財務諸表の承認について

令和6年度公立大学法人福知山公立大学財務諸表の承認〔報告4〕について報告があった。

(5) 令和7年度年度計画の進捗状況について

令和7年度年度計画の進捗状況〔報告5〕について報告があった。

(6) 大学・高専成長分野転換支援基金助成金の交付決定について

大学・高専成長分野転換支援基金助成金の交付決定〔報告6〕について報告があった。

(7) 不動産（土地・建物）の取得について

不動産（土地・建物）の取得〔報告7〕について報告があった。

(8) 規程の制定・改正

規程の制定・改正〔報告8-1〕～〔報告8-6〕について報告があった。